

研究実施のお知らせ

2026 年 05 月 11 日 ver.1.0

研究課題名

島根県内農村地域の住民における情動機能の変遷と関連要因の検討

研究の対象となる方

2014 年から 2025 年の間に、島根大学地域包括ケア教育研究センター（CoHRE）が島根県雲南市で実施した地域住民健診（大学健診）に参加された方

研究の目的・意義

近年、健康で自立した生活を送る「健康寿命」を延ばすことが重要な課題となっています。その中で、意欲低下（アパシー）や気分の落ち込み（抑うつ）といった「情動機能」を健やかに保つことは重要です。本研究は、過去 11 年間にわたる調査データを分析し、地域住民の情動機能の変化および、それに関連する要因（フレイルや健康状態等）を明らかにすることを目的としています。本研究の成果は、地域における介護予防やメンタルヘルス対策の検討に役立つことが期待されます。

研究の方法

本研究は、CoHRE に蓄積されている既存の調査データを用いた後方視的観察研究として実施します。

- 利用する情報の項目：情動機能（意欲・抑うつ）の評価スコア、年齢、性別、既往歴、身体指標、フレイル関連指標等
- 情報の取得方法：過去に実施された地域住民健診のデータ（地域包括ケア教育研究センター管理）を使用します。同センターにデータ使用申請を行い、承認された後に、厳重にパスワードロックをかけた電子媒体（CD-R 等）を用いて、センター担当者から直接手渡しで提供を受けます。
- 個人情報の取り扱い：解析にあたっては、氏名等の個人を特定できる情報を削除し、個人を特定できない状態にしたデータを使用します。

研究の期間

2026 年 07 月 06 日～2030 年 3 月

研究の公表

本研究の結果は、学会や学術雑誌等で公表します。公表に際しては、個人が特定されない形で統計的に処理した結果のみを用います。

研究組織

この研究は次の機関が行います。

研究責任者：

島根大学医学部内科学講座内科学第三 准教授 田中智貴

情報の利用停止

ご自身の情報を本研究に利用してほしくない場合には、下記連絡先までお申し出ください。ご本人または代理人の方からの申し出により、研究への利用を停止することができます。

なお、2026 年 12 月までにご連絡いただいた場合に対応いたします。それ以降は解析が進んでいるため、ご要望に沿えない場合があります。

相談・連絡先

この研究について、詳しいことをお知りになりたい方、ご自身の情報を研究に利用してほしくない方、その他ご質問のある方は次の担当者にご連絡ください。

研究責任者：

島根大学医学部内科学講座内科学第三 准教授 田中智貴

〒693-8501 島根県出雲市塩冶町 89-1

電話 0853-20-2198 FAX 0853-20-2194